

## 伊勢原養護学校・第3回植樹イベント ～ 高原環境財団助成取り組み ～

2015/12/05

2015年12月4日、[神奈川県立伊勢原養護学校](#)において、第3回植樹イベントを実施しました。今回は、校庭の円形花壇・植栽地にそびえるケヤキの木を囲む混垣として75本の低木を植えました。同校作業班・受注班の授業の一環として、生徒の皆さんと進和学園メンバーが協力して作業に精を出しました。特に、ケヤキの根を痛めないように地盤を掘返す作業は思いのほか大変でしたが、皆で一生懸命頑張りました。



ケヤキの木の周囲を注意深く掘り返す地盤造り（左）  
色々な種類の低木を混ぜて植樹（右）

ケヤキの根を痛めないように地盤を掘返す作業は思いのほか大変でしたが、皆で一生懸命頑張りました。

[公益財団法人高原環境財団](#)様の助成を得て、前2回と合わせ校庭の3ヶ所に「その土地本来の樹種」（注）を混ぜて、合計337本の苗木を植えることが出来ました。同校での植樹完了を祝い、植樹本数にちなみ皆で三本締め（三三七拍子）！・・・元気な掛け声が校庭に響き渡りました。苗木の生長と生徒の皆さん、そして進和学園メンバーの成長も重ねて見守りたいと思います。

（注）横浜国大名誉教授の[宮脇昭](#)先生のメッセージ「自然の森は色々な種類が混ざり合っている。仲の良いものだけを集めても駄目。人間社会も同じ・・・」を踏まえ、「その土地本来の樹種」36種類合計337本の苗木を校庭の3ヶ所の緑地帯に密植・混植しました。苗木には、木の名前を書いたプレートを付け教材としても活かされます。

## 伊勢原養護学校・第2回植樹イベント ～ 高原環境財団助成取り組み ～

2015/11/06

2015年11月5日、[神奈川県立伊勢原養護学校](#)において、第2回目の植樹イベントを実施しました。[進和学園「いのちの森づくり友の会」](#)と伊勢原養護学校との連携により、前回と同じく、同校作業班・受注班の授業の一環として、生徒の皆さんと進和学園メンバーが力を合わせて校庭の緑地帯に豊かな緑を育む取り組みです。

多様な樹種による混垣植栽は、個性を尊重しながら共生することの大切さを意識したもので、今回も、「その土地本来の樹種」を混ぜて合計88本（累計262本）の苗木を植えることが出来ました。

小さな苗木を手に取り植樹する行為は、自然の大切さや命の尊さを教えてくれます。そして、誰もが素直な優しい気持ちになれるのです。

この活動を助成下さっている[公益財団法人高原環境財団](#)の菅谷元一様もご一緒頂き、生徒の皆さんや先生との交流も図りながら、有意義な時間を共有しました。



大地に木を植え、心に木を植える！ 伊勢原養護学校 校庭



助成頂いている高原環境財団の菅谷元一様(左から3人目)と進和学園メンバー

## 伊勢原養護学校・植樹イベント ～ 高原環境財団助成取り組み ～

2015/10/08

[神奈川県立伊勢原養護学校](#)において、生徒さん、先生と進和学園メンバーが協力して、校庭の緑化・環境保全を図る活動を開始しました。

作業班・受注班の授業の一環として、地盤づくりの準備作業から生徒の皆さんは一生懸命取り組んでくれました。

2015年10月8日、第1回目の植樹イベントを迎えました。横浜国大名誉教授の[宮脇昭](#)先生のメッセージ「自然の森は色々な種類が混ざり合っている。仲の良いものだけを集めても駄目。人間社会も同じ・・・」を踏まえ、私達も一緒に力を合わせ、「その土地本来の樹種」27種類合計174本の苗木を校庭の緑地帯に密植・混植しました。

私達の「[いのちの森づくり](#)」プロジェクトにおいて、特別支援学校（養護学校）での緑化活動は、今回が初ケースとなります。植樹活動にご理解ご支援を頂いた校長の服部潤子先生、現場でご指導頂いた伊藤和広先生はじめ諸先生、職員の皆様、そして、この活動を助成下さっている[公益財団法人高原環境財団](#)様に、心より感謝申し上げます。

同校での植樹は、本年、あと2回を予定していますが、生徒の皆さんとも更に交流を深めお互いに成長出来るよう取り組んで参ります。



伊勢原養護学校 第1回植樹イベント (2015年10月8日)  
授業の一環として生徒の皆さんは熱心に取り組んでくれました！



植樹を終えて/ご支援を頂いた伊勢原養護学校の伊藤和広先生  
(前列右から2人目)と進和学園・どんぐりグループメンバー